

スマートフォンの契約内容の見直し

【質問】 2年前に契約した母親のスマートフォンの契約内容を見直したところ、使用状況とかけ離れた料金プランとなっていた。母親の知識不足につけ込まれたのではないかと思う。今後のため、スマートフォンを契約するときの注意点を教えてほしい。 (41歳・男性)

～自分に合ったプランを～

【答】 スマートフォンの契約数は年々増加しており、最近では低価格の料金プランが提供されるなど、契約先や料金プランなどの選択肢が増えています。その一方で、料金プランやサービス内容が消費者の認識と違っていたり、割引サービスに期間や条件の規定があるなど、複雑な契約内容を把握せずに契約することによるトラブルも多く見られます。

自分に合った契約をするためには、まず、スマートフォンの利用状況を確認してください。月々の通話料やデータ使用量などは、携帯電話会社のマイページでも確認できます。

次に、現在の契約プランを確認し、利用実態に合っているかチェックします。毎月の通話時間が短いのに、通話かけ放題プランに入っていたり、データ通信量が少ないのに大容量プランになっていないか、また、利用していないオプション契約がないかなど、確認してみましょう。

料金プランが利用実態と合っていないと思った場合、同じ会社の別の料金プランに変更するか、同じ会社のオンライン専用ブランドに乗り換えるか、もしくは別の携帯電話会社に乗り換えるか、検討します。

携帯電話会社やプランによって料金は、さまざまです。また、キャンペーン等によって条件や料金変動することがありますので、契約の際には納得できるまで説明を求めましょう。

このほか、料金プランの変更や他社への乗り換えの際には、注意すべき事項がいくつかあります。

①契約期間が決まっている料金プランに加入している場合、それを途中解約することにより違約金が発生することがあります。

②家族割引を受けている場合は、ご自身以外の家族のスマートフォンの料金への影響、また、セット割引(光回線、テレビ、電話、電気、ガスなどとのセット契約による割引)を受けている場合は、スマートフォンの契約を変更することにより、テレビや電話などの料金に影響します。

③乗り換え先でも電話番号やメールアドレスをそのまま引き継いで使用することができるようになりましたが、そのための手続きや利用料金。

④スマートフォン本体を買い換えずに引き続き使用する場合には、SIMロック(端末にかかっている利用制限)の解除が必要になることがあります。

⑤保証サービスや映像配信サービスなどのオプション契約は、別途、必要に応じて解約手続きが必要になります。

⑥乗り換え前の携帯電話会社で貯めたポイントが、乗り換えと同時に失効する可能性があります。

その他にも注意すべき点がないか、現在契約中の携帯電話会社に確認するなど、契約は慎重に行ってください。

【筆者ひとこと】

毎月の請求額を確認し、その内訳などを細かくチェックすることで、通信費の負担を軽減できるかもしれません。定期的を確認しましょう。

(県消費生活センター)